

# 京都の未来を 創り上げる



## 京都府職員募集案内

RECRUITMENT GUIDE 2025



京都府

Kyoto Prefectural Government

# 知事からあなたへ

京都には、長い歴史の中で紡ぎ受け継がれてきた豊かな文化をはじめ、多彩な資源、大学・研究機関の知恵、多様な産業の集積など、京都ならではの強みがあります。

これらの強みを生かし、京都府では、府政の羅針盤となる京都府総合計画を策定し、誰もが未来に夢や希望を持てる「あたたかい京都づくり」の実現に向けた取組を加速させています。

とりわけ、「子育て環境日本一」の取組では、保育所等に「親」も一緒に通園し、保育士等による「親育ち」支援を行う「親子誰でも通園モデル事業」を全国で初めて実施するなど、子どもや子育て世代をはじめ、全ての人にとって暮らしやすい京都の実現に向けた取組を進めています。

また、令和7年4月に開幕する大阪・関西万博では、私たちが大切に受け継いできた「継承」と「創造」の精神で新しい価値を生み出し、世界の人々を府内各地へいざない、大きな交流をつくり出すことで、京都からのち輝く未来を切り拓いてまいります。

さあ、強い熱意と志を持った皆さん。私たちとともに輝かしい京都府の未来を創り上げていきましょう。

京都府知事 西脇 隆俊

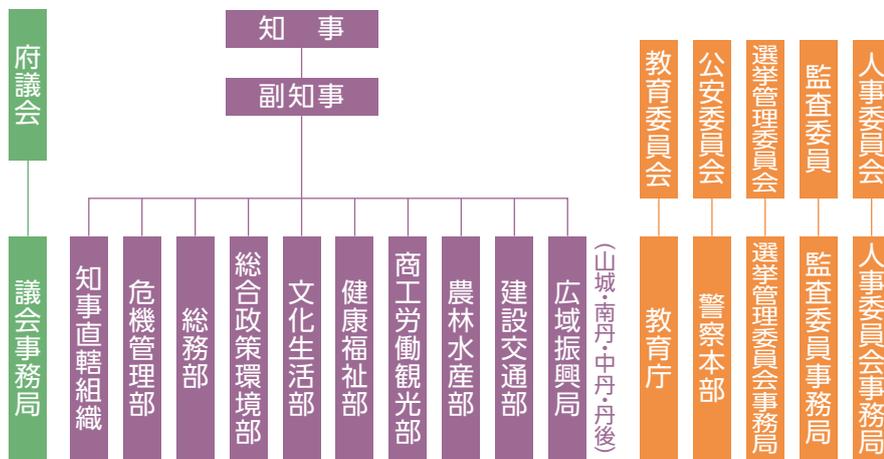


## 求める人物像

- ◆ 府民目線に立ち、現場主義を徹底できる方 ◆
- ◆ 前例にとらわれず果敢にチャレンジできる方 ◆
- ◆ 府民、市町村、企業、団体などあらゆる主体と連携・協働できる方 ◆



組織図 (令和6年度現在)



# 京都府総合計画について紹介します！

「総合計画」とは、平成23年に施行された「京都府行政運営の基本理念・原則となる条例」第4条の規定により、京都府のめざす方向性を将来構想、基本計画等の形で明らかにするものです。

## 将来構想

概ね20年後に  
実現したい  
京都府の将来像

### 一人ひとりの夢や希望が 全ての地域で実現できる京都府

1. 人と地域の絆を大切にする共生の京都府
2. 文化の力を継承し新たな価値を創造する京都府
3. 豊かな産業と交流を創造する京都府
4. 環境と共生し安心・安全が実感できる京都府

## 基本計画のポイント

### point 1 8つのビジョンと基盤整備

「安心」、「温もり」、「ゆめ実現」の3つの視点に基づき、府が目指す施策の方向性を「8つのビジョンと基盤整備」としてまとめました。

安心

- 1 安心できる健康・医療・福祉の実現
- 2 災害・犯罪等からの安心・安全の実現

温もり

- 3 子育て環境日本一・京都の実現
- 4 誰もが活躍できる生涯現役・共生京都の実現
- 5 共生による環境先進地・京都の実現

ゆめ  
実現

- 6 未来を拓く京都産業の実現
- 7 文化の力で世界に貢献する京都の実現
- 8 交流と連携による活力ある京都の実現

「8つのビジョン」を支える  
人・物・情報・日々の生活の基盤づくり

### point 2 8つの広域連携プロジェクト

府域の均衡ある発展を図るため、府全域で連携して相互に施策効果を高めていく取組の方向性を「8つの広域連携プロジェクト」としてまとめました。



- 1 産業・物流広域連携プロジェクト
- 2 環境広域連携プロジェクト
- 3 文化・スポーツ広域連携プロジェクト
- 4 観光・交流広域連携プロジェクト
- 5 京都府北部地域連携都市圏広域連携プロジェクト
- 6 南丹地域スポーツ&ウェルネス&ニューライフ広域連携プロジェクト
- 7 京都府南部イノベーションベルト広域連携プロジェクト
- 8 グレーター(けいはんな)広域連携プロジェクト

※府全域での取組(1~4)と連動し、4つのエリア(5~8)ごとの広域連携プロジェクトに取り組みます。

## 大阪・関西万博を通して、オール京都体制で未来をつくる

万博・地域交流課のミッションは、大阪・関西万博を通して京都の魅力の世界に発信することです。さらに、万博を契機に人や投資を府内各地に呼び込み、経済の活性化や地域振興につなげることです。私が担当するのは、府内の児童・生徒を対象とした万博体験支援事業や、関西パビリオン内の京都ゾーンにおける企画・運営業務です。直近の前例がないため、ゼロから企画・検討する苦労は多いですが、通常業務では関わることがなかった人や企業・団体と共に、自らのアイデアを実現する過程で特別なやりがいを感じています。万博開催を通して生まれた「新たなつながり」をいかに、未来の京都を築くべく、引き続きオール京都体制で取り組みたいです。

インタビューの詳細はホームページをご覧ください。



久留 音央さん

職種：行政  
令和3年度入庁  
万博・地域交流課 現在

＼ 京都ゾーン内観イメージ ／



(空間ディレクション協力: Sandwich)



# 若手職員

行政

## ママ・パパを応援し、子どもたちの笑顔を広げたい



現在の仕事内容について教えてください。

京都府は、「子育て環境日本一」の実現に向けて、出会い・結婚から妊娠・出産、子育て、保育・教育、就労に至るまで切れ目のない支援を行っています。私が携わる「WEラブ赤ちゃんプロジェクト」は、公共の場で泣いている赤ちゃんをあやすママ・パパを社会全体であたたかく見守り、応援しようという活動です。「泣いてもかましまへん」のキャッチフレーズのもと、子育てにやさしい社会をつくる普及啓発活動を実施しています。

一番印象に残っている仕事について聞かせてください。

京都サンガF.C.とのコラボによる普及啓発動画作成です。時間が限られた中で撮影を成功させるため、関係者と何度も協議を重ね、納得のいく動画をスタジアムで放映できたときはやりがいを感じました。何より、さまざまなイベントを通して子どもたちの笑顔に直接触れると、「この笑顔のための仕事なんだ」と改めて実感します。



大矢 千紗さん

職種：行政  
令和4年度入庁  
こども・子育て総合支援室 現在

インタビューの詳細は  
ホームページをご覧ください。



行政

## 災害対策の最前線で府民の命を守るためにできることを



現在の仕事内容について教えてください。

京都府の衛星通信系防災情報システムの再整備、震度計やJアラート(全国瞬時警報システム)など、防災関連の情報通信系業務です。また、課の広報担当として府民だよりの作成や防災Xの運営、大雨や大雪による被害情報の収集・整理に携わるほか、能登半島地震の際には災害支援対策本部の業務を行いました。発災時に速やかに府民の命を守るため、平時から危機意識をもって仕事にのぞんでいます。

一番印象に残っている仕事について聞かせてください。

能登半島地震の際、石川県七尾市にリエゾン(連絡調整員)として派遣されたことです。私の役目は、避難所での生活や崩れた家屋を目の当たりにしながら、被害状況や支援ニーズといった現場の声を災害支援対策本部に伝えることでした。「お疲れ様です」「ありがとう」と言葉をかけられると、微力ながら被災地の支えになれた喜びを感じました。



橋本 賢典さん

職種：行政  
令和5年度入庁  
災害対策課 現在

インタビューの詳細は  
ホームページをご覧ください。





## 総合土木 公共物の工事に携わる責任と達成感が自身を成長させる



現在の仕事におけるやりがいを教えてください。

現職を志望したのは、さまざまな場所で多種多様な工事に携わりたかったからなのですが、実際に、幅広い分野の人たちと関わりながら、変化に富んだ仕事を経験することで、日々自身の成長を実感しています。やりがいは、無事に工事を完了し、自分の仕事が目に見える形で残ることです。また、公共物として供用されたときの達成感は特別なものです。



檜垣 太郎さん

職種：総合土木  
令和元年度入庁  
山城北土木事務所 道路計画課 現在

インタビューの詳細は  
ホームページを  
ご覧ください。



## 獣医師 獣医師の立場から府民の食の安心・安全に貢献したい



現在の仕事におけるやりがいを教えてください。

私たちの使命は、家畜の伝染病予防や疾病の診断、飼養衛生管理の指導などを通じた家畜衛生の向上です。しかし万一、伝染病を発症した際は、蔓延防止のため迅速かつ正確に解決策を講じなければなりません。そのためにも、日頃から農場の方々に寄り添ったコミュニケーションを大切にしています。伝染病予防は、多くの家畜の生命と農場の方の生活を守り、食の安心・安全を守る、とてもやりがいのある仕事です。



森永 大吉さん

職種：獣医師  
令和5年度入庁  
南丹家畜保健衛生所 防疫課 現在

インタビューの詳細は  
ホームページを  
ご覧ください。



## 薬剤師 多様な現場・人との関わりが学びと成長の糧に



現在の仕事内容について教えてください。

一般的な薬剤師のイメージとは異なる、幅広い業務が特徴です。水質検査やアスベスト調査など、環境汚染から府民を守るための「環境監視」もその一つです。「府民目線」で日々現場へ足を運んでいます。一方では、地球環境問題について身近に感じられるよう、イベントなどを通じた「事業者目線」による普及活動も大切です。異なる視点で多様な課題と向き合うなかで、多くの学びを得られる仕事だと感じています。



蔭山 麻鈴さん

職種：薬剤師  
令和4年度入庁  
山城北保健所 環境課 現在

インタビューの詳細は  
ホームページを  
ご覧ください。



# 「日本一働きやすい京都府庁」づくり宣言!

～育児と仕事の両立をサポートする制度を整え、  
家族としっかり向き合える柔軟な働き方を実現!～



## 〈出産期〉

### 産前産後休暇

出産予定日の8週間(多胎妊娠は14週間)前から産後8週間までの期間

### 育児休業取得率

(令和5年度実績)

男性 73.3%  
女性 100.0%

## 〈育児期〉

### 配偶者の出産に伴う休暇(男性のみ)

配偶者の出産に伴う入退院の付き添いや、子どもの出生届の提出のためなどに3日

### 育児休業

子どもが3歳になるまで取得可能

### 育児短時間勤務

子どもが小学校に就学する前まで、定められた勤務形態(1日当たりの勤務時間が短い形態や、1週当たりの勤務日数が少ない形態)から選択し、希望する日及び時間帯で勤務が可能

### 育児時間

1歳6月未満の子どもを養育する場合に1日90分以内

### 男性育児休暇

配偶者の出産に係る子又は小学校就学前の子どもの養育のために5日

### 育児部分休業

子どもが小学校に就学する前まで、1日2時間以内で休業可能

### 子育て休暇

中学校卒業までの子どもを看護する場合や学校行事(授業参観や発表会)などに参加する場合に年7日

そのほか、子育てと仕事の両立に活用できる制度として、在宅勤務、時差出勤の制度があります!

## Interview /



林 和宏さん

職種：行政  
平成25年度入庁  
商工労働観光部 労働政策室 現在

## 夫婦で育児に奮闘した日々が、これからの家族の基盤に

第一子だったこと、夫婦ともに実家が離れていることから、二人で協力して育児ができる体制を整えようと、育児休業の取得を決めました。当初は職場への負担が心配でしたが、上司からの後押しもあり、安心して育児に専念できました。育休中は、授乳以外の全てをこなそうと奮闘しました。慢性的な寝不足が伝わったのですが、わが子の成長を日々感じるとともに、これからの家族の基盤をつくることができたと考えています。復帰後は、これまで以上に業務の効率化を意識するようになりました。時には周囲の力も借りながら、早めに帰宅できるよう心がけています。子育てを通して、地域のつながりや自治体の支援の大切さが身にしみました。自身の経験や気付きを心に留めて、日頃の業務に生かしたいです。

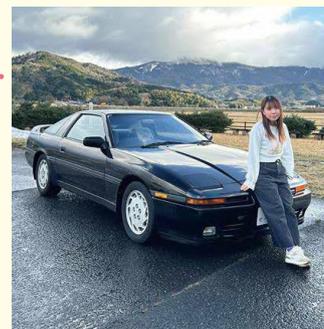
インタビューの詳細はホームページをご覧ください。



## 愛する地元で仕事も自分時間も充実

生まれも育ちも丹後、入庁以来ずっと丹後に勤務していますが、職員も住民の皆さんもあたたかく親切な人ばかりです。心に余裕をもって仕事ができていることが、プライベートの充実にもつながっていると思います。仕事後や休日には、同期と食事を楽しんだり、趣味の編み物やお菓子づくりをしたりしています。所属している与謝野町消防団(女性消防隊)の活動にも参加します。丹後は、玄関を一步出れば、五感で四季の移り変わりを堪能できるほど自然が豊かな土地です。海を望むフォトジェニックなドライブコースも多く、車好きの私にとっては最高なんです。丹後のことはよく知っているつもりでしたが、仕事を通して出会った人やおいしいもの、美しい景色も多く、あらためて地元の魅力を感じる日々です。

インタビューの詳細はホームページをご覧ください。



坪倉 由里さん

職種：行政  
令和元年度入庁  
丹後保健所 福祉課 現在

# データで見る京都府職員 (令和6年4月1日現在)

職員数 4,482人(うち20代 1,070人)

管理職の女性比率 18.5%

平均年齢 41.2歳

平均休暇取得日数 年次休暇12.7日 夏季休暇5.0日

男女比率 2:1 (20代 1:1)

平均時間外勤務 11.8時間/月

## 職員生活

### 勤務日・勤務時間

原則月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時15分(休憩時間は正午から午後1時まで)※部門・職種によって、週休日・勤務時間・休憩時間が異なる場合があります。

#### フレックスタイム制で週休3日制を実現できます!

職員のライフスタイルや業務の状況などに応じて、1日の勤務時間を一定のルールの範囲内で自由に設定することができます。この制度を利用すれば、週休3日制を実現できます。

### 休暇制度

年次休暇(年20日(4月新規採用者は15日)・1時間単位で取得可能)、夏季休暇(5日)に加え、結婚休暇、出産休暇、ボランティア休暇等の特別休暇や、育児休業制度など様々な休暇制度があります。

### 研修制度

- 新規採用職員研修…採用直後と採用半年後に実施
- 実務支援研修…実務に必要な様々なスキルを習得するための研修
- ベンチャーチャレンジ職員育成事業

職員自らが解決したいと考える京都府の課題に対して自分のアイデアをブラッシュアップして先進的な政策提案を行い、職員の政策形成能力を養う研修。この研修から実際に政策へ反映された事例もあります。

### 新採職員サポーター制度

新規採用職員と年齢が近い若手職員を「新採職員サポーター」として指定しており、仕事の進め方や職場の人間関係等を気軽に相談できます。

### 初任給 京都市内に勤務する場合の一般的な例

試験・職種	学歴	初任給
一類	行政、技術	修士課程修了 259,700円
	大学卒	249,900円
	高専卒(技術のみ)	
二類	獣医師	6年制大学卒 303,500円
	薬剤師	273,500円
事務、技術	高校卒	215,500円
	学校事務	大学卒 243,700円
	警察事務	高校卒 215,500円
	保健師	大学卒 254,700円

※上記は、令和7年4月1日の給料月額(基本給)と地域手当(勤務地に応じて支給される手当)及び初任給調整手当(獣医師のみ)を合算した初任給の見込額です。  
※基本給は職歴がある場合などは、一定の基準により加算されます。  
※地域手当は基本給に一定の割合を乗じて算出し、その割合は、京都市内に勤務する場合は9.4%です。  
※獣医師は、初任給調整手当が採用後15年間(最長)支給されます。  
※そのほか、扶養手当、住居手当、通勤手当等各種手当が要件に応じて支給されます。  
※ボーナスは年2回(6月・12月)で、合計4.60月分(令和6年度実績)です。  
※詳細については、試験ごとに作成する試験案内でご確認ください。

### 人事異動

「自己申告制度」による年1回の異動希望調査を行い、本人の意欲・意向等を踏まえ、個々の能力・適性や経験などに応じて柔軟に人事配置を行う個別育成型の人事異動を行っています。

#### ●庁内公募制度

所属側から「業務」に対して意欲の高い職員を募集し、職員がそれに対して希望をすることで、職員の士気の高揚と組織の活性化を図るための人事制度。令和6年度は、地域振興・文化振興・子育て支援等の合計44業務で公募を行いました。

#### ●庁内FA制度

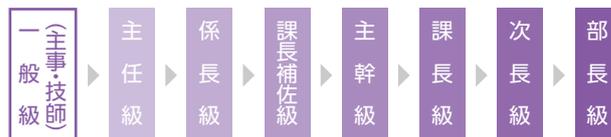
職員側から、希望する「業務」にチャレンジできるよう、直接、人事異動希望先にアピールできる制度。職員のより一層の意欲向上と能力発揮を図り、質の高い府民サービスを提供することを目的としています。

#### ●派遣研修

省庁(内閣官房・内閣府・総務省・文化庁など)、他府県、市町村、民間企業(京都パープルサンガなど)、自治大学校への派遣制度があります。

### 昇任

人事評価や面接評定などの昇任・昇格選考により昇任します。



### 福利厚生

#### ●住居サポート

府内各地に世帯用、単身・独身用の職員住宅があります。また、アパート等の住宅を借りて居住する場合、家賃等の要件に応じて住居手当が支給されます。

#### ●健康管理サポート・健康増進サポート

全職員に対する定期健康診断又は人間ドックをはじめ、業務に応じた健康診断を実施するとともに、健康管理をテーマとしたセミナーや専門医による健康相談などを行っています。また、京都府庁内福利厚生センターには、フィットネスバイクなどのトレーニングマシンが備え付けられた健康増進ホールがあり、1回150円で利用出来ます。

#### ●給付・貸付制度

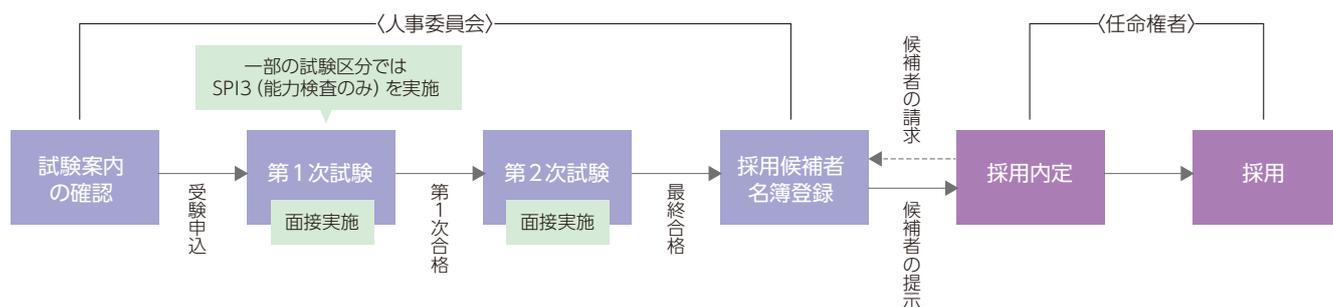
共済組合の制度として、病気やケガ、入院、出産などの際の給付や、退職後などの年金の給付、住宅購入・教育にあてる資金が必要などの貸付があります。

#### ●サークル・自己研鑽サポート

スポーツ系、文化系を問わず、様々なサークルがあります。また、職員の互助組織、共済組合を通じて、スポーツ施設の利用割引や資格取得講座等の参加に対する助成など、職員の充実した生活をバックアップします。

# 受験から採用まで

人物重視の試験・受験しやすい試験を推進しています。



- ※第1次試験の結果をリセットし、第2次試験の得点で最終合格者を決定します。
- ※試験の合格者は、京都府人事委員会が作成する採用候補者名簿に登録され、任命権者（知事、教育委員会、警察本部長）が採用者を決定します。
- ※欠員や辞退者の状況などにより採用されない場合もあります。
- ※詳細については、各試験の試験案内をご覧ください。
- ※職員採用試験では、障害のある方からのご連絡により合理的配慮を提供しています。詳しくは人事委員会事務局までお問い合わせください。
- ※試験の実施計画について、詳しくはホームページをご覧ください。

## 職種紹介

### 行政・事務

政策立案、広報、予算経理、法規、産業・観光・文化等の振興、雇用対策、防災対策などの幅広い業務を行います

### 福祉

高齢者の福祉、障害者の自立支援、子育て政策の企画調整や各種相談などの業務を行います

### 電気・電子

府施設の電気設備工事の設計、施工管理や電気設備の維持管理、中小企業への技術援助・相談などの業務を行います

### 機械

府施設の機械設備工事の設計、施工管理や機械設備の維持管理、中小企業への技術援助・相談などの業務を行います

### 総合土木

道路、河川、都市計画など府域の基盤整備に関する計画・設計などの業務や、農村地域の防災保全、農村生活環境の整備に関する計画・設計などの業務を行います

### 建築

建築指導、宅地造成等の規制、住宅建設計画、府有施設の建設・維持管理などの業務を行います

### 化学

環境保全の推進、環境指標の測定、工場などの環境規制・指導、環境や衛生に関する試験検査などの業務を行います

### 農業

農業振興のための企画立案、農業技術の普及・指導、優良品種の育成等に関する試験研究などの業務を行います

### 畜産

畜産業振興のための企画立案、畜産技術の普及・指導、家畜に関する試験研究などの業務を行います

### 林業

林業振興のための企画立案、林業技術の普及・指導、府有林の経営、林業に関する試験研究などの業務を行います

### 水産

水産業振興のための企画立案、水産技術の普及・指導、海洋調査、水産物に関する試験研究などの業務を行います

### 環境

エネルギー政策、自然環境保全、工場などの環境規制・指導、環境に関する試験検査などの業務を行います

### 薬剤師

医薬品・医療機器製造業などの立入調査、麻薬・覚醒剤の取締り、薬事・衛生に関する指導などの業務を行います

### 獣医師

食品衛生・環境衛生に関する監視、動物の保護・管理、と畜検査、家畜等に関する試験研究、家畜防疫などの業務を行います

### 保健師

地域包括ケアの推進や健康寿命延伸のための健康づくり、子育て支援、健康危機管理対策等、保健・福祉・医療の総合調整を行います

### 学校事務

学校運営に係る事務の企画、立案及び連絡調整や、会計事務、給与事務、教育環境の整備などの業務を行います

### 警察事務

遺失拾得、物品管理等の会計事務、警察施設の維持管理、運転免許証の発行、職員の福利厚生などの業務を行います

採用試験の最新情報は  
こちら！



京都府に関する情報は  
こちら！



## 京都府人事委員会事務局総務任用課

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入数ノ内町

TEL 075-414-5648 (採用インフォメーションダイヤル)

京都府 採用情報

<https://www.pref.kyoto.jp/recruit/>

LINEの登録は  
こちら！

